

今回は、「さくら塾」(第9回)の報告です。

|◇ 平和構築学入門 〜紛争から平和へ〜

日 時: 平成29年1月20日(金) 15:50~16:50

場 所: 小会議室

講 師:山中智貴氏 SIT Graduate Institute (アメリカ Vermont 州にある大学院)

略 歴: 近畿大学で歴史学を専攻。現在は SIT Graduate Institute にて、平和構築学、紛争転 換学を学んでいる。インターンシップで昨年スリランカへ行き、平和構築と発展に 4 ヶ月関

わる。今年の2月からネパールでカースト制問題に関わる。

内 容: 途上国における「紛争解決」「平和構築」の現状について学ぶ。

Identity, dream, and social change について考える。

◇ 当日の様子と生徒の感想

山中さんのワークショップのテーマは、identity, dream, and social change。自分らしく生き ることの意味、夢を見ることの充実感、そして自分の役割を通して社会をよりよくしていくこと の大切さを話してくださいました。準備していただいたパワーポイントをもとに、生徒の思いを 膨らませる形で、対話式のワークショップがすべて英語で行われました。また、彼の友達からも らった大切な品を、さまざまなエピソードにのせて紹介されました。生徒たちは、それぞれの品 を実際に眼で見て、手で触れることによって、いろいろな人と心でつながることの素晴らしさを 学ぶことができました。

生徒の感想 (3年1組 小森山大さん)

I want to be an active person to make a difference in this global society. Mr. Yamanaka said, "We can't really understand the situation until we see it with our own eyes." I totally agreed with him. So I want to make friends all over the world, visit them some day, and feel their original cultures through the conversation like Mr. Yamanaka. These things would help me to open the door connected to the world. I'm glad to hear the precious stories by the person who has various experiences with global points of view.



山中さんと参加者